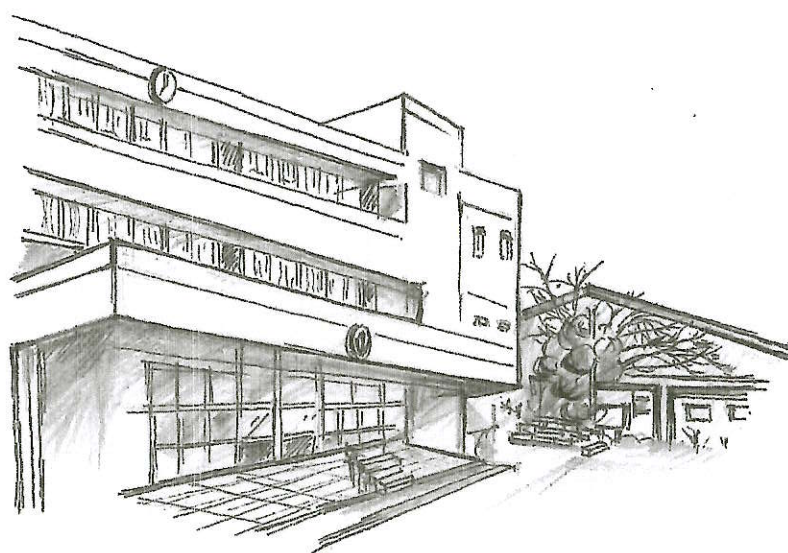


令和6年度

学習案内

(シラバス)

2年



鴻巣市立松原小学校

第2学年

【各教科などの目標】

教科など	本校の目標(○)及び重点項目(☆)
国語	○言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養います。 ☆文章を読む力、書く力、自分の思いを表現する力をつけます。
算数	○具体物を用いた活動などを通して、加法減法・乗法の計算をする技能や、図形等についての豊かな感覚を育てます。 ☆基礎・基本を身につけ、思考力を高めるために、問題解決的な学習を工夫します。
生活	○活動や体験を通して、自分自身や自分の生活について考え、自立への基礎を養います。 ☆自分を見つめる力を育てるために、子どもの思いや願いを大切に、具体的な活動や体験を工夫します。
音楽	○リズムに重点をおいた楽しい活動を通して、基礎的な表現の能力を育て、音楽の楽しさを感じる態度を育てます。 ☆豊かな情操を養うために、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てる活動を工夫します。
図画工作	○自分の表現方法でつくりだす喜びを味わい、体全体の感覚や技能などを働かせるようにします。作品を見ることに関心を持ち、その楽しさを味わわせます。 ☆豊かな情操を養うために、子どものよさや可能性を自ら生かす活動を工夫します。
体育	○いろいろな運動遊びを、簡単な決まりや活動を工夫してできるようにし、体力を養います。また運動の中でだれとでも仲良くし、健康や安全に気をつけながら運動する態度を育てます。 ☆友だちと励まし合いながら、力いっぱい運動する態度を重視します。
道徳	○規則正しい生活をする、友達と仲良く助け合うこと、みんなで使う物を大切にすること、約束やきまりを守ること、動植物にやさしい心で接すること、命を大切にすることなどについて、自分事として考え、よりよく生活しようとする意欲や態度を育てます。 ☆話し合い活動を充実させ、考え議論する道徳を進めます。
特別活動	○学級の誰とでも仲良くして、みんなで活動することの楽しさを味わい、学校生活をより楽しいものにしようとする態度を育てます。 ☆学校生活を楽しく豊かなものにするために、一人一人の自主的・実践的な活動を工夫します。

家庭学習の手引き

2年

学習時間の目安
毎日20分程度

■お子さんは、こんな時期です■

- ☆ 何でも知りたがり、興味の幅が広がります。
- ☆ 頑張ったことや、良いところをたくさんほめて欲しいと思っています。
- ☆ 学校に慣れ、自分でできることが増えます。

◆たくさんほめて、やる気を持続◆

いっしょに、学習のやり方を確認しましょう。学校で学習したノートやプリントを見て、ほめてあげましょう。できていることを確認して、やる気が持続するようにしましょう。

めあて

◆学習の習慣を見直して基礎を固める◆

① 子どもの学習に関心を！
「家でも学習する」という習慣をつけましょう。
・少ない時間でもよいから学習に向かうようにする。
・一緒にできないときは、その日のうちに、やったことに目を通して、ほめる。

② 学習環境に配慮して！
学習する机や場所を「いつもの場所」として決めましょう。
・テレビは消して勉強する。
・気が散るようなゲームやおもちゃは片づける。

③家庭と学校で連携を！
学校からの連絡や配付物はお子さんと一緒に確認しましょう。
・毎日、連絡帳を開いて、保護者がサインをする。
・子どもの悩みや話をじっくり聞く時間を作り、気になることがあったら、早めに学校に相談する。


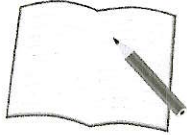
学年で身につけたい力

- ・鉛筆を正しくもち、ていねいに適度な速さで文字が書ける。
- ・配当漢字は全部読めて、文や文章の中で使うことができる。
- ・大きな声ではっきりと音読ができる。
- ・読書を楽しむことができる。
- ・短い詩が暗唱できる。
- ・正しい手順で、たし算とひき算の筆算ができる。
- ・九九をすらすら言うことができる。
- ・長さ、体積、時間の単位が読め、生活や学習に活用することができる。



家でい学しゅうの手びき【2年生】

学しゅう時間の目安 毎日20分ていど

国 語	<p>【音読】</p> <p>○楽しみながら、大きな声で読めるようにしましょう。</p> <p>○くとう点（「、」や「。」）に気をつけてすらすら読めるようにれんしゅうしましょう。</p> <p>○毎日つづけてれんしゅうしましょう。</p> <p>【書くこと】</p> <p>○正しいせいで、ていねいにゆっくり書きましょう。</p> <p>○ひらがな・カタカナを正しく書けるようにしましょう。かん字を正しい書きじゅん・形・おくりがなで書けるように、ていねいにれんしゅうしましょう。</p> <p>○国語の教科書の文を、正しくはやく書きうつせるようにれんしゅうしましょう。</p> 
さ ん す う	<p>○数の読み方、書き方をれんしゅうしましょう。</p> <p>○まずは、ゆっくり正しく計算できるようにしましょう。</p> <p>○正しく計算できるようになったら、少しずつはやく計算できるようれんしゅうしましょう。</p> <p>○たし算・ひき算をれんしゅうしましょう。</p> <p>○かけ算九九をしっかりおぼえましょう。</p> 
そ の た	<p>☆学しゅうしゃようたんまつのドリルにとり組みましょう。</p> <p>○楽しかったことやうれしかったことを自分のことばで絵日記や日記に書いてみましょう。</p> <p>○生活かの学しゅうにかんれんしてお家のしごとにチャレンジしましょう。</p> <p>○なわとびやハーモニカのれんしゅうをしたり、どうしょくぶつのかんさつをしたりしてみましょう。</p> 